

志村区政の継続について
再選を果たし区政経営を担う志村区長の決意を伺う。

区長 公約の実現を目指し、全力を傾注し取り組む決意。次期行政改革について
①将来に備える基金の再構築、公債費の削減への努力が必要である。

区長 ①持続可能な財政構造確保の取り組みが、今まさに必要。公会計制度改革や人件費・扶助費の抑制等にも積極的に取り組む。

区長 ①中期実施計画の中で具体化する。②社会状況を把握し、施策を推進。

区長 ①ESCO事業推進の考えは。エコライフチェック事業の参加拡大を。

区長 ①ESCO事業推進の考えは。エコライフチェック事業の参加拡大を。

ESCO事業...ビルや工場の省エネ化に必要な「技術」「設備」「人材」「資金」などのすべてを包括的に提供するサービスのこと。

志村区政の二期目の出発にあたって
練馬区議会自由民主党 本橋 正寿
さまざまな情勢の変動を見据え、専門機関による委託調査を実施目標も10年後とした。

区長 ①農地減少化を防ぐため関係自治体でのフォーラム設立など、都市農地保全への区長を評価する。

区長 ①農地減少化を防ぐため関係自治体でのフォーラム設立など、都市農地保全への区長を評価する。

区長 ①農地減少化を防ぐため関係自治体でのフォーラム設立など、都市農地保全への区長を評価する。

区長 ①農地減少化を防ぐため関係自治体でのフォーラム設立など、都市農地保全への区長を評価する。

入札改革について
①談合に対する区長の見解を問う。②透明性・公平性の欠如等、さまざまな問題点が指摘される指名競争入札の割合が高いのはなぜか。

区長 ①厳正な指導を行い不安解消に努める。健康福祉
①制度の見直しを国に働きかけるため、自治体の連携組織の設立に取り組む。

区長 ①厳正な指導を行い不安解消に努める。健康福祉
①制度の見直しを国に働きかけるため、自治体の連携組織の設立に取り組む。

区長 ①厳正な指導を行い不安解消に努める。健康福祉
①制度の見直しを国に働きかけるため、自治体の連携組織の設立に取り組む。

区長 ①厳正な指導を行い不安解消に努める。健康福祉
①制度の見直しを国に働きかけるため、自治体の連携組織の設立に取り組む。

しがらみや既得権益にとらわれない改革を
民主練馬クラブ 藤井 ともり
①既に寄付を活用しており、寄付条例については今後の研究課題と考える。

区長 ①既に寄付を活用しており、寄付条例については今後の研究課題と考える。

区長 ①既に寄付を活用しており、寄付条例については今後の研究課題と考える。

区長 ①既に寄付を活用しており、寄付条例については今後の研究課題と考える。

区長 ①既に寄付を活用しており、寄付条例については今後の研究課題と考える。

補助金のバランスが悪く、計算を繰り返す学習療法といわれる手法を、当区でも取り入れてはどうか。健康福祉
①認知症予防推進員を育成する。

区長 ①認知症予防推進員を育成する。更に、認知症予防フェスティバル等で区民の関心を高める。

区長 ①認知症予防推進員を育成する。更に、認知症予防フェスティバル等で区民の関心を高める。

区長 ①認知症予防推進員を育成する。更に、認知症予防フェスティバル等で区民の関心を高める。

区長 ①認知症予防推進員を育成する。更に、認知症予防フェスティバル等で区民の関心を高める。

平成19年第二回定例会の一般質問は、6月13日・14日・15日の3日間、11名の議員が行いました。これは質問と答弁の要旨です。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子をご覧になりたい方は、区議会ホームページをご覧ください。

平成19年第二回定例会の一般質問は、6月13日・14日・15日の3日間、11名の議員が行いました。これは質問と答弁の要旨です。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子をご覧になりたい方は、区議会ホームページをご覧ください。

環境問題解決への取り組み

①区民へグリーン購入を促進・啓発された。②電力購入に再生可能エネルギーを活用された。③地域版EMSの導入を。④環境教育に太陽パネル等を設置し活用された。⑤ハイブリッド車への一層の転換を。⑥バイオガソリンの利用促進の考えは。

区長

①取り組み方法を広く周知する。②調査・研究し導入を図る。③関係団体の意向を聴き検討。④屋上緑化等と調整し進める。⑤用途に応じて導入。⑥試験的に導入する。

スポーツ振興について

①新しいスポーツ施設建設整備計画とスポーツ振興計画の策定を。②若者スポーツ施設の充実と野外施設を夜間も有効活用された。③総合型地域スポーツクラブSSCの増設を。④民間スポーツ施設

議会制民主主義を脅かす区長のコメントについて

①予算反対会派は実績を語る資格なしとの区長発言は、野党とそれを支持する区民を無視し、議会制民主主義を脅かす重大問題。撤回せよ。

企画

①中学3年生までの医療費無料化には平成15年度からの行政スリム化が必要だった。施策と予算案に一貫して反対の会派が貢献したとは考えられないということが真意。

住民税、国保料など当面の区民生活について

①3兆4千億円の大増税率率減税全廃や税率10%一律化の中止を国に求めよ。②区独自の減額制度を。③国に一人年1万円の国保料引き下げを求めよ。④滞納者の保険証取り上げは中止を。⑤介護保険料・利用料減額措置を。⑥保険料段階制見直しなど減額

設を有効活用されたい。

①スポーツ振興に関する施設環境調査の結果を踏まえ検討する。②光が丘体育館に設置予定。有効活用の観点から検討。③7番目の設立を調整中。④積極的に対応。

知的障害者への就労支援策の拡充を!

練馬区議会公明党 内田ひろのり

放課後子どもプランの推進

①同プランの早期推進の考えは。②学校応援団の加速的な設置を。③児童クラブ事業と連携し、すくすくスクールのモデル校実施を。④人材交流バンクを設置すべき。⑤児童クラブの先生の有効活用と必要人員の確保を。

教育長

①地域事情に即した対象基準の改定を。⑦保育園で40人超、学童で200人超の待機児解消のため、新增設を。

区民生活

①考えていない。②既に非課税措置や減免規定あり。③緩和措置講じた。要らない。④適正に対処する。求しない。⑤考えていない。

健康福祉

④第四期介護保険事業計画で検討。⑦民間活力活用を推進

大増税から区民を守るため、減免制度創設を

日本共産党練馬区議団 とや 英津子

まちづくりについて

①練馬駅北口区有地の、高度利用優先方針を撤回せよ。②外環本線地下化で、地上部街路の必要性は消滅した。計画廃止を求めよ。③区天然記念物の八の釜湧水を守るため

具体化が必要。

②計画の前倒しを含め全校設置に努力。③関係者の意見を踏まえ検討。④プラン具体化の中で検討。障害者支援について

健康福祉

①親子トイレの整備と増設を。②弱視者に対する案内

健康福祉

①誰でもトイレの整備に合わせ増設に努める。②建物サインづくりマニユアを作成し関係者に配付した。

知的障害者雇用について

①チャレンジ雇用制度を導入し雇用の場の確保を。②障害者雇用促進法による特例子会社導入の検討を。③委託

区長交際費、退職金の減額

①削減に努力し、来年度は半額を目途に計上したい。退職金は削減を検討している。

憲法問題について

①区長は憲法改悪策動にさっぱりと中止を求めよ。②靖国DVDの教育現場での使用はやめよ。

訓練先の確保を進めるべき。

④ジョブコーチ等の更なる就労支援体制の取り組みは。健康福祉

安全・安心のまちづくり

①狭あい道路の整備拡充を。②街路灯照度アップ事業の更なる促進計画は。③千川通りの街路灯を増設された。環境まち

環境まち

①今後も努力する。②区有通路や水路敷きで実施する。③更に都に働きかける。

外環道青梅街道インターチェンジについて

①都市計画マスタープランと青梅街道IC建設の整合性への見解は。②大泉IC周辺や環状8号線等の渋滞緩和に及ぼす効果は限定的では。③ハーフィンターチェンジ計画の有用性は疑問。見解を。

環境まち

①広域的な交通問題の抜本的改善でありそこは。②通過交通の排除や混雑の緩和に大きな効果と期待。③フルによる設置が望ましい。

区長のマニフェストについて

①アニメを活用した商店街振興策については。②マニフェストの数値目標、財源、工程を明らかにし、達成度を区民に報告すべきでは。

中一貫教育」と学校選択制と

の整合性について見解を伺う。環境まち

環境まち

①区民等の意向調査と地区計画から定めた。②低い数値を採用するなど配慮する。③まちづくり条例で公園や空地を義務付けている。災害対策について

災害対策について

①区職員が被災し、避難所等に初動要員を十分に確保できない場合の対応は。②大地震等を想定し、首都圏外の自治体と連携を。③災害に備えて、区民への啓発と区民防災組織との連携を。④小中学校など区立施設の耐震化と、私立幼稚園など民間施設への指導・助言は。

危機管理

①運営連絡会を中心に組織づくりをしている。②友好提携市等と協定を結んでいる。③防災講演会等で啓発。活動支援を行っている。④着実に進める。助成事業により積極的に改修を促進する。

教育について

①全国学力テストについて、教育長の見解は。②調査結果の取り扱いで留意している点は。③今後の教育内容改善の取り組みは。④新体力テストの実施状況と結果の活用は。⑤道徳心の育成について、教育長の見解は。⑥小・中学校での道徳教育の取り組みは。⑦今後の道徳教育のあり方についての見解を伺う。⑧体力向上の取り組みは福祉施策にも重要だが、見解は。

教育長

①学習状況等の把握分析ができる。②今後検討。③中学校の学力補充教室を充実。④全校で実施。個人カードを活用し学習に取り組む。⑤目指す方向の明確化が大切。⑥教育活動全体で養う。⑦規範意識育成が課題。健康福祉

区政を問う

一般質問(要旨)

地方分権改革について

①「地方分権改革推進に当たっての基本的な考え方」についての区長の見解は。②「都区のあり方に関する検討委員会」設置の経緯は。③特別区の区域のあり方の検討について区長の見解は。④合併や分割の手前は。⑤地方分権改革推進に臨む区長の姿勢は。

区長

①地方主役の国づくりを期待。②財源配分等を検討するため。③区民等の意見を反映する。④議会の議決を経て総務大臣が告示し実現。⑤議会と意見を交わし取り組む。中小企業振興について

区民の生活環境を重視した都市計画の実施を

民主党練馬クラブ 土屋ひとし

学校選択制について

①学校選択制導入のメリット、デメリットは。②学校の選択希望者数に大きな違いが生じている理由は。③「不人気校」に対する原因究明と改善策は。④小学校の選択制に関する区の見解は。⑤「小

用途地域規制について

①指定方針案の「最高高さ制限」の有効性には疑問がある。②低層市街地の中で路線型指定がされている場合の高さ制限の考え方は。③大規模な土地利用では、「みどり

江古田地区のまちづくり

①江古田北部地区の密集事業の変更内容は。②駅南側地区のまちづくり計画は。③三大学のアイデア活用は。④駅ホームの延伸と駅東側踏切道の整備計画は。⑤駅舎改築

創造——練馬新時代

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

環境まち

①区と区民との協力を反映した駅舎設計。④延伸する。道路幅や歩行者空間

環境まち

①区と区民との協力を反映した駅舎設計。④延伸する。道路幅や歩行者空間

男女共同参画社会について
 ①女性議員の躍進・増加の感想は。②改正雇用機会均等法の主旨の周知徹底は。③女性の何でも相談の周知徹底を。④男女共同参画の視点で女性センターの名称等検討を。

総務 ①望ましい。②説明会等で周知した。今後も取り組む。③区報等で周知。刊行物等にも掲載。④早急に検討。

自転車対策について

問 ①安全運転啓発イベント事業の周知徹底を。②自転車免許の普及推進を。③第二の交通公園や、BMXコース公園の設置を。④事故保険の加入推進を。⑤走行空間の確保を。⑥駅前駐輪場の整備と誘導員を終日配置に。

環境まち ①地域やPTAへ広報活動を実施中。②交通安全教室を継続的に開催。③計画はないが研究する。④区民

区長の基本姿勢について

問 ①現憲法を遵守するとしているが最近の改憲論議をどう考えるか。②憲法理念の実現に向けた努力と覚悟を聞く。③関越側道車止めの強制撤去は民主的ではない。区政の民主的運営をどう考えるか。撤去後も地域住民と話し合いを続け、安全や環境保全の対策を。④区報での発言「区民一人一人の声を大切にしたい」に矛盾し、不信が募るが。

区長 ①国民による議論が大切であり尊重されるべき。②憲法を擁護し遵守する区政を執行する。③環境まち

明会等を重ね、地域の交通安全確保を求める要望により開放。今後も話し合いを続ける。外環・青梅街道インターチェンジについて

問 ①地元住民の9割が反対。白紙状態で話し合いに込ぜよ。

交通傷害保険への付加を検討。付する。④慎重に検討したい。妊産婦健診公費負担について

問 ①歩道上に確保が原則。広い路線について検討。②必要な整備を行う。終日配置は難しいが効率的な配置に努力。歩きタバコ禁止、ポイ捨て禁止について

自転車安全運転啓発で事故ゼロを目指して

練馬区議会公明党 酒井 妙子

問 ①区立施設での完全分煙を。②ポイ捨てと落書きを防止するキャンペーンの内容は。③ステッカーや看板での警告を。④罰則の付加を。

健康福祉 ①平成20年度中に禁煙・完全分煙化を目指す。環境まち ②「ポイ捨てをなくそう!ゴミ拾い大作戦」を行う。③多い場所を把握し貼

健康福祉 ①就学前児童の教育・保育をめぐる現状と課題は。②待機児童解消のためにも新設誘致の推進を。③幼稚園と保育園の連携、認可・認証保育所の整備と、休日・延長・一時保育の拡充を。

区長 ①次世代を担う子ども

環境まち ①区全体を捉えているのか。また、開かれた場での判断が重要。建設的な意見交換に努める。②国や都と沿線関係者があり方を協議中。

放課後子どもプラン ①教育委員会と児童青少年部の連携の進め方は。②現在の学童クラブは学校応援団との一体化で無くなるのか。

教育長 ①庁内検討会を設置した上で、考え方を整理する。業として、地域の支えあいを健康福祉 ②考えていない。

保育園の委託化について ①保育のあり方と照らし

健康福祉 ①4月から新たに19か所の支所を設置した。②中長期的ビジョンは、いつ、で検討。③相談情報ひろば事

や区の支援策の検討を進める。区立図書館について

問 ①サイト制限をかけたインターネット端末の増設を。②ブロードバンドを利用できる無線LANの導入を。③DVDの貸出を。④DVDを利用できるオーディオビジュアルコーナーの新設を。⑤新設の飯称南田図書館に最新の情報通信技術の活用を。

教育長 ①利用実態に合わせ検討。②導入を進める。③基準策定に向け検討。④一定面積が必要。調査・検討する。⑤ICTタグ導入を検討。コン

認定こども園について ①就学前児童の教育・保育をめぐる現状と課題は。②待機児童解消のためにも新設誘致の推進を。③幼稚園と保育園の連携、認可・認証保育所の整備と、休日・延長・一時保育の拡充を。

区長 ①次世代を担う子ども

環境まち ①区全体を捉えているのか。また、開かれた場での判断が重要だが、見解は。健康福祉 ①区立園と同程度のサービスに加え延長保育等が充実。②近々、議会に示す

高齢者福祉について ①地域包括支援センターを増やす計画は。②在宅介護支援センターの機能の展開は。

健康福祉 ①介護保険以外の介護予防事業として、地域の支えあいを業として、地域の支えあいを展開する必要がある。見解を

健康福祉 ①4月から新たに19か所の支所を設置した。②中長期的ビジョンは、いつ、で検討。③相談情報ひろば事

決定ありきでなく 区民意見の反映に努めよ

生活者ネットワーク 菊地 靖枝

健康福祉 ①介護保険以外の介護予防事業として、地域の支えあいを業として、地域の支えあいを展開する必要がある。見解を

健康福祉 ①4月から新たに19か所の支所を設置した。②中長期的ビジョンは、いつ、で検討。③相談情報ひろば事

区政を問う

一般質問(要旨)

関越側道車止めについて

問 撤去後も通過交通の排除のために最大限の努力を果たし、地域住民とりわけ側道沿線住民の不安にこたえるべき。

区長 議会の決議を尊重し、交通安全・環境対策について引き続き地元住民と話し合う

営利企業への委託やめよ 光第八保育園は昨年度常勤保育士11名が退職、第三者評価も低下。受託法人の再公募や直営復帰も含めた対応を

企業 運営は着実に改善と認識。運営委員会に説明し保護者の意見を聴き継続契約した不安定雇用に甘えるな

再発防止への取り組みを。②休職職員に再発時の退職を迫る「確認書」はやめるべき。総務 ①人事管理上の大きな課題。関係各課一体となって取り組む。②職員の権利保護と公務能率の維持向上の観点で提出を促しているもの。

インクルーシブ教育へ転換を ①特別支援教育は共生社

平成19年第一回臨時会が5月22日に会期1日で開催されました。

区長から、関越側道車止めの解除についての行政報告が行われ、7名の議員が質疑を行いました。

議員から、「事務検査に関する決議」「関越側道の車止め解除に関する決議」の2議案が提出され、1議案を可決し、1議案を否決しました。

可決したもの

否決したもの

可決したもの

委託施設職員の6割以上が非正規。適切な対応を。

企画 委託先選定では、受託者に適正な雇用を求めている。メンタルヘルス対策の強化を

問 ①職場環境改善や専門的な支援など、職場全体で予防

安易な「委託化」のつまりさき明白 自戒と自省を

市民の声ねりま 池尻 成一

会を学ぶ基礎。周囲の子どもたちの理解を促し、係わり合いと支援の輪を広げよ。②就学指導を、就学後の適切な支援のあり方を見出すための専門的な助言と協議の場に。③「適正」就学か否かで移動等

問 区議会意見書の趣旨を踏まえ、都の「地域生活支援プログラム」に区独自の提案を健康福祉 今後、ニーズを把握し慎重に対応を検討する。地域包括支援センターは

問 ①経営・人事上の一体性のない本所・支所パソコンオンライン化は外部結合では。②「支所」は正式のセンターとして整備するのか。直営4所の取り扱い。健康福祉 ①区が設置・管理する端末であり、問題ない。②運営協議会の議論を踏まえ、検討する。

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

委託施設職員の6割以上が非正規。適切な対応を。

企画 委託先選定では、受託者に適正な雇用を求めている。メンタルヘルス対策の強化を

問 ①職場環境改善や専門的な支援など、職場全体で予防

安易な「委託化」のつまりさき明白 自戒と自省を

市民の声ねりま 池尻 成一

会を学ぶ基礎。周囲の子どもたちの理解を促し、係わり合いと支援の輪を広げよ。②就学指導を、就学後の適切な支援のあり方を見出すための専門的な助言と協議の場に。③「適正」就学か否かで移動等

問 区議会意見書の趣旨を踏まえ、都の「地域生活支援プログラム」に区独自の提案を健康福祉 今後、ニーズを把握し慎重に対応を検討する。地域包括支援センターは

問 ①経営・人事上の一体性のない本所・支所パソコンオンライン化は外部結合では。②「支所」は正式のセンターとして整備するのか。直営4所の取り扱い。健康福祉 ①区が設置・管理する端末であり、問題ない。②運営協議会の議論を踏まえ、検討する。

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

委託施設職員の6割以上が非正規。適切な対応を。

企画 委託先選定では、受託者に適正な雇用を求めている。メンタルヘルス対策の強化を

問 ①職場環境改善や専門的な支援など、職場全体で予防

安易な「委託化」のつまりさき明白 自戒と自省を

市民の声ねりま 池尻 成一

会を学ぶ基礎。周囲の子どもたちの理解を促し、係わり合いと支援の輪を広げよ。②就学指導を、就学後の適切な支援のあり方を見出すための専門的な助言と協議の場に。③「適正」就学か否かで移動等

問 区議会意見書の趣旨を踏まえ、都の「地域生活支援プログラム」に区独自の提案を健康福祉 今後、ニーズを把握し慎重に対応を検討する。地域包括支援センターは

問 ①経営・人事上の一体性のない本所・支所パソコンオンライン化は外部結合では。②「支所」は正式のセンターとして整備するのか。直営4所の取り扱い。健康福祉 ①区が設置・管理する端末であり、問題ない。②運営協議会の議論を踏まえ、検討する。

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

委託施設職員の6割以上が非正規。適切な対応を。

企画 委託先選定では、受託者に適正な雇用を求めている。メンタルヘルス対策の強化を

問 ①職場環境改善や専門的な支援など、職場全体で予防

安易な「委託化」のつまりさき明白 自戒と自省を

市民の声ねりま 池尻 成一

会を学ぶ基礎。周囲の子どもたちの理解を促し、係わり合いと支援の輪を広げよ。②就学指導を、就学後の適切な支援のあり方を見出すための専門的な助言と協議の場に。③「適正」就学か否かで移動等

問 区議会意見書の趣旨を踏まえ、都の「地域生活支援プログラム」に区独自の提案を健康福祉 今後、ニーズを把握し慎重に対応を検討する。地域包括支援センターは

問 ①経営・人事上の一体性のない本所・支所パソコンオンライン化は外部結合では。②「支所」は正式のセンターとして整備するのか。直営4所の取り扱い。健康福祉 ①区が設置・管理する端末であり、問題ない。②運営協議会の議論を踏まえ、検討する。

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番

生活者、緑自治、行革110番